

5月

西中だより

県下に誇れる桶川西中

桶川市立桶川西中学校
令和3年5月10日
第2号

海だべがど おら おもたれば やつぱり光る山だたぢやい 『春と修羅』(宮沢賢治)より
(海かなと思ったが、やっぱり光る山だったぞ)



「五つの心」の持ち主になりましょう

校長 磯田 輝昭

風薫る5月、新年度が始まって1カ月が経ちました。西中生の皆さんは、新しい学年での生活に慣れてきた頃だと思えます。新しい先生との出会い、今まで分からなかった友達のよさを発見した人も多いと思えます。これから「明るく、仲よく、元気よく」学校生活を送っていきましょう。また、マスクの着用・手洗い・密の回避など引き続き感染予防対策を徹底して行ってください。

今月は、桶川西中学校での生活をより良いものにするために「五つの心」について取り上げたいと思えます。

「五つの心」とは、

一 「はい」という素直な心

・「はい」は返事です。返事には人の気持ちが表れます。素直な心のこもった「はい」という返事は、自分を前向きにし、人の気持ちを明るくします。

二 「すみません」という反省の心

・人間の行動には、失敗がつきものです。失敗して他人に迷惑をかけてしまうことは必ずあります。素直に「すみません」と言えることは、人との関係をよくします。

三 「私がします」という奉仕の心

・できるか、できないかわからないという不安があります。できなくてもその勇気が周りにも伝わります。この勇気が、自分のもとより周りも成長させます。

四 「おかげさまで」という謙虚な心

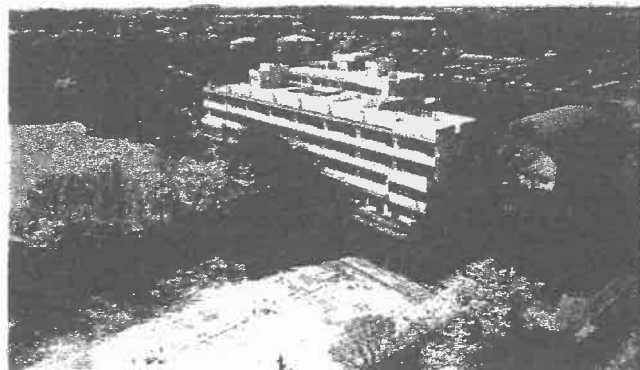
・「謙虚」とは、簡単に言うと「偉ぶらない」ことです。「おかげさま」という言葉は、自分の力だけでなく、陰で支えてくれるなど誰かのおかげでもあるという言葉です。謙虚な心は、人との関係を良いものにします。

五 「ありがとう」という感謝の心

・「ありがとう」という言葉は、言う人も、言われる人も、感謝の心で満たされ穏やかな気持ちになります。自分の心と人の心を温かくしてくれる魔法の言葉です。

この「五つの心」を持ち合わせていけば、いじめやけんか、もめごとはなくなり、充実した楽しい学校生活になると私は思います。西中生が「五つの心」の持ち主になり、先生と生徒の皆さんが信頼し合い、そして協力して「県下に誇れる桶川西中」をつくり上げていきましょう。

保護者・地域の皆様、子供達に「五つの心」が確実に宿るようにご支援・言葉がけをお願いします。「教育は、家庭の教養で芽を出し、学校の教養で花開き、地域の教養で実を結ぶ」ものです。今後とも、子供達の教育に関して、学校・家庭・地域が連携協力をし、同一歩調であたっていけるようよろしくお願いいたします。



5月の主な予定

3日	月	憲法記念日
4日	火	みどりの日
5日	水	こどもの日
6日	木	衣替え移行期間(～5月31日)
7日	金	臨時中央委員会
8日	土	
9日	日	
10日	月	安全点検
11日	火	西中T 心臓検診1年
12日	水	埼玉県学力学習状況調査・部活動停止～17日
13日	木	歯科健診
14日	金	3年修学旅行保護者会
15日	土	
16日	日	
17日	月	中間テスト
18日	火	
19日	水	
20日	木	通信陸上班大会
21日	金	通信陸上班大会
22日	土	通信陸上班大会予備日
23日	日	
24日	月	
25日	火	西中T 眼科検診 尿検査
26日	水	3年内科検診 尿検査
27日	木	3年全国学力学習状況調査
28日	金	生徒総会
29日	土	
30日	日	

令和3年度の「体育祭」は9月18日に予定しています。昨年度はコロナ禍の中、生徒も真剣に取り組み地域の皆様からも応援をいただきました。本年度も練習期間等限りがあると思いますが、精一杯力を出してくれると思います。

来月になりますが、6月9日から「学校総合班大会」が始まります。例年の大会では多くの部活動ががんばり高い成績を上げています。勝負は時に厳しい部分もあり、また結果だけでなく大会に向けて努力することを通して生徒の成長を願っています。新しいメンバーでの大会です。多くの皆さんのご声援をお願いします。

身近に潜む危険

今年の春にも、「全国交通安全運動」が実施されています。警察官の方々が信号等で活動されている場面を見られる方も多いのではないでしょう。子供たちを取り巻く環境には多くの危険が潜んでいます。

その一つに「交通事故」があります。今年度本校でも交通事故がありました。幸い、大事には至りませんでした。が、一歩間違えたら・・・心配でなりません。

交通事故は起こそうと思ったり、起きると思っている人はいません。

わずかな油断や交通ルールの無視、大丈夫という思い込みなど防ごうと思えば防げるものです。大切な命を事故で失ったりさせないためにも子供たちには「自分の命は自分で守る」力も身につけさせなければと思えます。

本校は自転車通学を行っていますが、「ヘルメット」の着用を確実にお願いします。これまでの経験でも大切な命が守られたことが何度かあります。

もう一つは、「交通ルール」を守る姿勢をしっかりと身につけさせたいことです。多くの場合には自動車等が安全の配慮をいただいていると思いますがその中でも子供たちの命が失われています。起きて痛みを知るのではなく起こさない努力と指導を行いたいものです。ご家庭でも日頃からご指導をお願いします。

お知らせ

～ 離任式 ～

3年間西中を中心となって支えてくださった相澤校長先生をはじめ、8人の先生方がお見えになり、西中生への思いを語ってくださいました。前校長先生は「西中をより良くしようと皆さんと共に頑張ってきました。今日の皆さんの姿を見て安心しました。さらに西中を良くしていってくれるだろうと確信もしました。」とお話してくださいました。